

あけぼの診療所だより



皮膚科外来より

～そのかゆみ、花粉皮膚炎？花粉症と皮膚の関係～

2024年、花粉の飛び始め予想は東京で2月上旬から、花粉量は例年並みと、既に花粉のシーズンが始まっています。

外来では花粉でお困りの方が多く受診されています。くしゃみ、鼻水、眼の痒み、といったものがすぐに思い浮かぶ症状ですが、実は、**頬や顔の痒み、赤み**で皮膚科を受診される患者さんも多くいらっしゃいます。乾燥などによりバリア機能が低下している皮膚に花粉がつくと、**花粉皮膚炎**という、顔や首などに痒み、赤み、ぶつぶつなどの皮膚症状が出てくる場合があります。症状が長引くと、シミのように皮膚が茶色くなって残る色素沈着が起きたり、掻くことで症状が悪化したりしてしまうこともあります。

また、アトピー性皮膚炎の患者さんは花粉により悪化する方もいらっしゃいます。

近年は子どもの花粉症も増えており、3人に1人の割合で発症するとの報告もあります。

まずは予防が大切です。花粉ができるだけ皮膚に付かないように、メガネやマスク、帽子などで覆うほか、帰宅後は出来るだけ早めにシャワーを浴びましょう。

当院では患者さんのライフスタイルに合わせた飲み薬、塗り薬の治療を提案しています。またアレルギーへの免疫をつくり、徐々に症状を和らげていく舌下免疫療法もおこなっております。スキンケアやその他の皮膚症状でお困りの際はお気軽にご相談ください。飛散が多い日はお洗濯やお布団干しにも気を付けてくださいね！



舌下免疫療法



当院皮膚科の 内田先生にお答えいただきました！

うちだ のぞみ
内田 望美

皮膚科



日本皮膚科学会認定専門医
所属学会：日本皮膚科学会・日本小児皮膚科学会・
日本アレルギー学会・日本皮膚科心身医学会
あけぼの診療所では毎週水曜日訪問診療に従事し、
金曜日皮膚科外来に勤務している。

皮膚科外来お待ちしております！

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～13:00	水野 泰子	佐々木 雅美	佐々木 雅美	水野 泰子	内田 望美	—	—
	9:30～13:30			9:30～13:30			
14:00～18:00	佐々木 雅美	—	—	—	内田 望美	—	—

※当医院は完全予約制になります。

舌下免疫療法とは、アレルギーが溶け合された治療薬を舌の下にしばらく含んでから飲み込んで、毎日少しずつ免疫をつくっていくんだよ

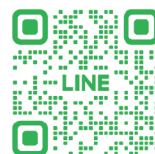
当院で実施可能です！

公式 LINE 始めました | より気軽に相談いただけます！



- ✓ 訪問診療を開始したい患者さんのご相談
- ✓ 外来の予約
- ✓ 診療所の情報や、最新ニュースのチェックができるようになりました。

※患者さんの病状の相談など、緊急性を要する場合は引き続きお電話でのご相談をお願いいたします。



友達追加よろしく
お願いします！



広報やまもとが院長に聞いてみた！

Q 都内で訪問診療をするうえでのメリットは？

A 東京都ならではの、非常に多様でスキルの高い事業所さまと一緒におしごとができる点です。私たちが安心して診療に集中できるだけでなく、様々な学びをいただいております。分かりやすく言えば、切磋琢磨できる仲間たちがたくさんいることだとおもいます。

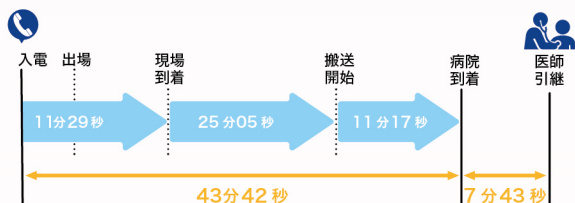
Q 都内で訪問診療するうえでの課題は？

A 現在は若手の看護師さん・医療者さんの転職市場に対し紹介会社さんが強く介入している印象があり、混乱させていると感じています。紹介料を多く出す病院に優先して紹介したり、辞めやすい人材に繰り返し案内を出すなど企業利益の追求をしている結果、正しくスキルアップされている若手医療者さんが翻弄されている印象があります。あけぼの診療所では丁寧に教育し見守っておりますが、全体のことを考えると心配しております。

Q 訪問エリアがひろいため、往診に時間がかかりすぎたりしませんか？

A まず往診や緊急のコールがかりそうなお患者さんに対して、その原因を解消できるように努力します。状態が悪くなりそうなタイミングがわかるため、悪化しないための処置や、物品・薬剤の準備を患家にするようにします。しかし往診要請となれば、全例ですみやかに対応できるよう全車両をまんべんなく訪問エリアに配置できるようにしております。

■ 救急車で搬送される場合(東京消防庁より)



しもやま ゆうじん

院長 下山 祐人 **循環器内科**



プロフィール

愛知県名古屋出身。
東京医科大学医学部医学科卒業
2017年あけぼの診療所を開設。
日本内科学会認定内科医、日本循環器学会認定循環器専門医、
日本プライマリケア連合学会認定医、日本禁煙学会認定指導医、
厚生労働省認定臨床研修指導医、厚生労働省がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了。

Q 往診より救急車を呼んだ方が早いような気もしますが、いかがでしょうか？

A 東京消防庁によると、救急要請から病院選定し病院の医師が診察するまでに平均50分とありますが、年々この時間は伸びております。1時間前後となると、当院で往診し状態が改善されるまでの時間とそれほど変わりがない印象です。もちろん病院での加療が必要なケースもございますので、患者さん1人ひとりにあった医療が受けられるよう丁寧に判断し、ご相談さし上げております。

Q 患者さんの生活すべてを見ることや、多様な要望に応える姿勢について、どういったことを意識して診療にあたっていますか？

A 病気のお話しだけでなくご自宅の様子、特に整理整頓の状態や、患者さん自身の身だしなみなどが、ADLの低下などに関連している可能性もあります。よりよくお話を伺い、周りをみることで患者さんが私たちが診療が終わって帰った後も困らないように配慮させていただきまます。また多少の困りごと、たとえば介護保険サービスが入る前のおうちで掃除のお手伝いをしたり、エアコンがないおうちに設置のお手伝いをしたりしたこともありました。医療の仕事だけにこだわらず、在宅で患者さんを支える仲間として、しっかり関わっていくことが大切だと考えております。

定期的に医師がお伺いする総合在宅医療サービス あけぼの診療所

患者様をご自宅で“自分らしく”療養できる環境を実現できるよう、医療のみならず生活面の課題やご家族の不安にも向き合い、総合的なサポートを行います。

院長 / 下山 祐人

内科・循環器内科・脳神経内科・消化器内科・呼吸器内科・腫瘍内科・血液内科・腎臓内科・神経内科・脳神経外科・消化器外科・形成外科・心臓血管外科・皮膚科・精神科

対応する
診療内容

①輸血(赤血球・血小板) ②中心静脈栄養 ③在宅酸素療法
④人工呼吸器 ⑤モルヒネ持続皮下・静脈注射など

お問い合わせ/受付(月~土 9:00~18:00)

TEL. 03-6457-7237

FAX. 03-6457-7238



〒160-0001 東京都新宿区片町1-1 住友不動産平ヶ谷曙橋ビル3階

訪問エリア

東京23区はもとより、23区外西地域の一部、埼玉県南地域の一部にも対応しています。



あけぼの診療所 新宿

検索

事業拡大につき / スタッフ募集中!

お気軽にご相談ください

www.akebonoclinic.net